

令和8年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

（１）総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	Ⅱ 保健・医療・福祉の充実	事務事業の背景・目的	事務事業の目標
	施策の目標	3 誰もが生きがいを持てるまちづくりを進める	障がい福祉サービスなどの利用頻度が増加、多様化しており、常総市基幹相談支援センターを中心とする支援体制の充実が必要となっています。 障がいのある人の重度化・高齢化や「親なき後」を見据え、緊急時の対応や施設等からの地域生活への移行及び地域生活の充実を図るため、地域生活支援拠点の整備が求められています。 また、障がいのある人に対する理解を促進するため、障がいのある人となない人との交流の機会を充実させる必要があります。 さらに、近年、障がい者の社会参加ニーズも増加しており、そのための環境づくりが必要となっています。	・常総市基幹相談支援センターを中心とする支援体制の構築に向け、地域生活支援拠点の整備、サービス提供事業者とのネットワーク・連携強化など支援体制の充実を図ります。 ・障がい者の社会参加を促進するとともに、障がい者を支える家族などを支援するために相談体制や地域生活支援事業の充実を図るほか、民間事業者と連携した就業・社会参加の機会の確保を推進します。 ・障がい者が安心して暮らせる地域共生社会の実現に向け、障がい及び障がい者に対する正しい理解と配慮についての啓発を行います。
	施策	2 障がい福祉		
	障がい福祉の充実	障がい福祉の充実		
	その他、拠法令及び分野別計画等	常総市障がい者プラン		
事務事業名		地域生活支援事業		

（２）アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

（３）インプット（投入）

No.	アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 8 予算額	R 8 決算額
	活動名・事業名 （対象年）	R 8 活動・事業内容	指標名（単位）	R 8 目標値	R 9 目標値		
				R 8 実績値	R10 目標値		
①	社会参加促進事業 （R8・9・10）	視覚障害者を支援するため、市の広報紙等を音声で届ける事業を実施します。	延べ利用件数（件）	264	264	194 千円	千円
②	自発的活動支援事業 （R8・9・10）	福祉団体の自主的な活動を援助するため、活動費の一部を補助します。	補助団体数（件）	5	5	423 千円	千円
③	基幹相談支援センター事業 （R8・9・10）	障がいのある方やそのご家族からの相談に対し、専門的、総合的な相談支援を行います。また、障がい福祉サービス事業所とも連携し、支援体制の強化を図ります。	延べ相談件数（件）	1,200	1,200	13,960 千円	千円
④	意思疎通支援事業 （R8・9・10）	茨城県聴覚支援センター「やすらぎ」に委託し、聴覚障がい者等に対する手話通訳者等の派遣事業を行います。	延べ利用件数（件）	20	20	209 千円	千円
⑤	日常生活用具給付事業 （R8・9・10）	障害者等に対し、日常生活を容易にするためストマ用装具、紙おむつ等の給付を行います。	延べ利用件数（件）	1,350	1,350	12,860 千円	千円
⑥	移動支援事業 （R8・9・10）	屋外での移動が困難な障害者等に対し、外出のための移動支援を行います。	延べ利用件数（件）	300	300	1,790 千円	千円
⑦	地域活動支援センター事業 （R8・9・10）	障がい者等に対して、創作活動や生産活動の機会の提供、社会との交流の促進を行う地域活動支援センターを委託運営します。	延べ利用件数（件）	2,550	2,550	8,000 千円	千円
⑧	訪問入浴サービス事業 （R8・9・10）	重度の身体障害があり、自宅で入浴が困難である方に対し、訪問入浴を提供します。	延べ利用件数（件）	150	150	1,560 千円	千円
⑨	日中一時支援事業 （R8・9・10）	障害者等を介護する家族の就労、休息のため、障害者の日中における活動の場を確保し、一時的に預かる事業を実施します。	延べ利用件数（件）	170	170	1,539 千円	千円
⑩	障がい者自動車運転免許取得等助成事業 （R8・9・10）	障がい者自動車運転免許取得費や身体障がい者自動車改造費を助成する事業です。	申請者（人）	2	2	200 千円	千円

（４）アウトカム（成果）

成果に関連する上記（２）の活動名・事業名（No.）	指標名（単位）	指標の設定理由と目標値の根拠 （目標値を達成することにより市として何が達成されるか）	R 7 現状値	R 8 目標値	R 8 実績値	目標年度 目標値
						令和8年度
③	地域生活支援拠点の整備数 （か所）	国の基本指針において、令和8年度末までに地域生活支援拠点の全市町村における整備が成果目標として掲げられており、本市においても障がい者プランに地域生活支援拠点の充実が掲げられているため。	0	1		1
⑪⑫	障がい福祉に関するイベント参加者数	第7期障がい者計画・障がい福祉計画の基本目標1「思いやりと助け合いの心づくりの推進」として障がい理解の推進が掲げられており、目標値を達成することにより、本市における共生社会の実現に近づくため。	142 人	150 人		150 人

（５）目的・成果の達成に向けた点検・改善

業務の振り返り	改善の余地	今後の方向性
	☐ コスト ☐ 活動 ☐ 成果 ☐ その他	

令和8年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

課等名：社会福祉課

シート No.：31・32

作成日：2026. 4/24

（１）総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱		事務事業の背景・目的	事務事業の目標
	施策の目標			
	施策			
	障がい福祉の充実			
	その他、拠法令及び分野別計画等			
事務事業名				

（２）アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

（３）インプット（投入）

No.	アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 8 予算額	R 8 決算額
	活動名・事業名 （対象年）	R 8 活動・事業内容	指標名（単位）	R 8 目標値	R 9 目標値		
				R 8 実績値	R 10 目標値		
⑪	理解促進研修啓発事業 （R8・9・10）	障がい者・障がい特性に関する地域住民の理解を深めるための研修・啓発事業です。	参加者（人）	150	150	200 千円	200 千円
⑫	理解促進研修啓発事業 （R8・9・10）	ヘルプマーク、こまり感バッジ等の配布により支援が必要な方への理解を促進する事業です。	配布数（個）	450	450		
⑬						千円	千円
⑭						千円	千円
⑮						千円	千円
⑯						千円	千円
⑰						千円	千円
⑱						千円	千円
⑲						千円	千円
⑳						千円	千円

（４）アウトカム（成果）

成果に関連する上記（２）の活動名・事業名（No.）	指標名（単位）	指標の設定理由と目標値の根拠 （目標値を達成することにより市として何が達成されるか）	R 7 現状値	R 8 目標値	R 8 実績値	目標年度
						目標値

（５）目的・成果の達成に向けた点検・改善

業務の振り返り	改善の余地	今後の方向性
	☐ コスト ☐ 活動 ☐ 成果 ☐ その他	